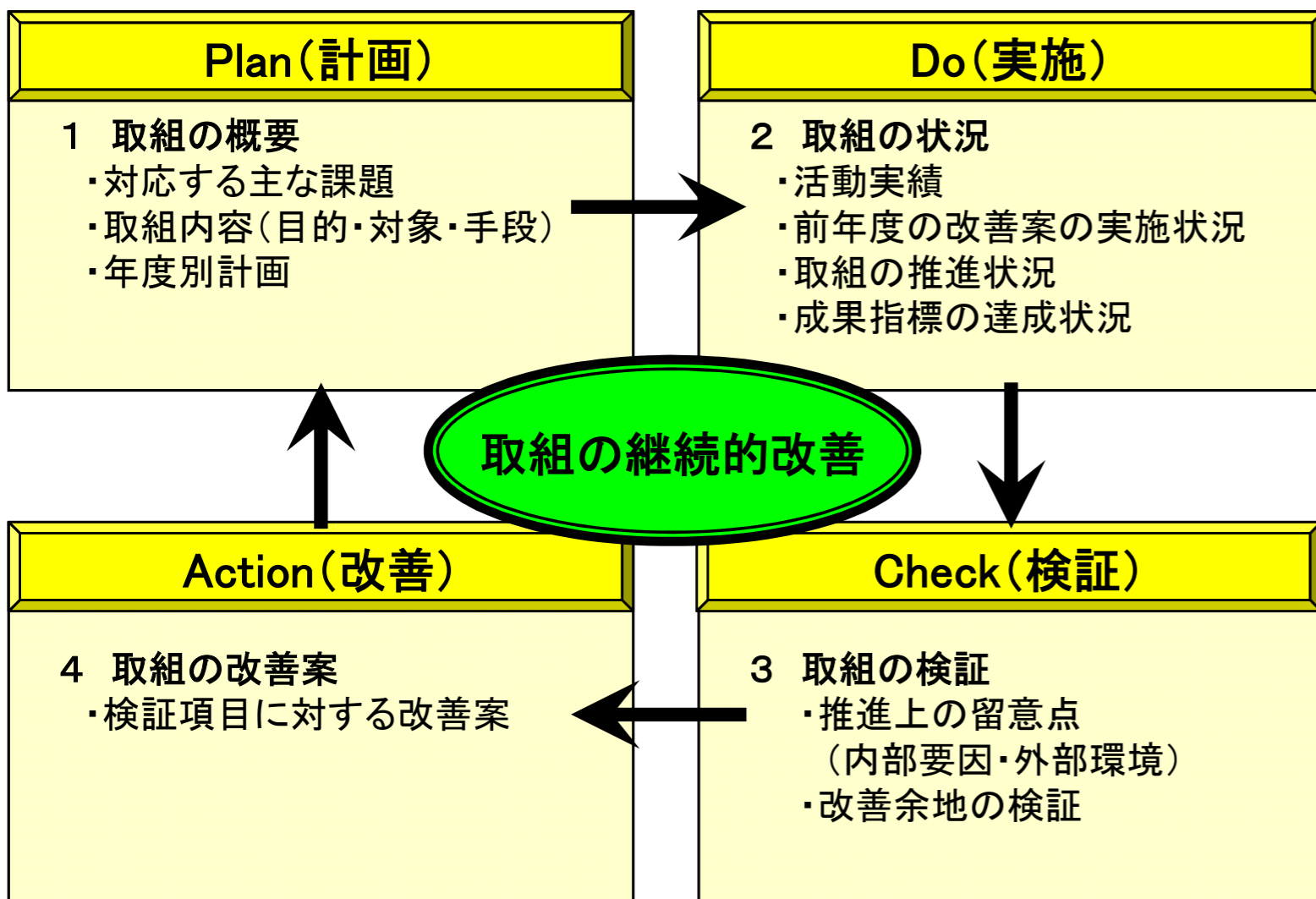


1 離島PDCAについて

(1) 離島PDCAとは

沖縄県では、「住みよく魅力ある島づくり計画」の着実な推進を図るため、「住みよく魅力ある島づくり計画」で示した「施策」と「主な取組」を対象に、Plan(計画)、Do(実施)、Check(検証)、Action(改善)のいわゆるPDCAサイクルを導入し、毎年度、検証や改善を継続的に行い、この結果を取組に反映させることにより、施策の評価にとどまらず、効果的な推進を図る。



■ Check(検証)の視点

- (1) 主な取組を着実に推進しているか
- (2) 成果指標の達成や主な課題の解決に向かっているか
- (3) 推進上の留意事項や環境変化を把握し、対応を図っているか

(2) 離島PDCAの実施(対象年度:平成26年度)

平成27年度は、実施計画で示した「施策」と「主な取組」のうち、平成26年度に実施した14の「施策」と520の「主な取組」を対象に、推進状況や成果指標の達成状況を取りまとめ、その結果を公表。

施策: 主な取組を課題ごとにまとめたもの

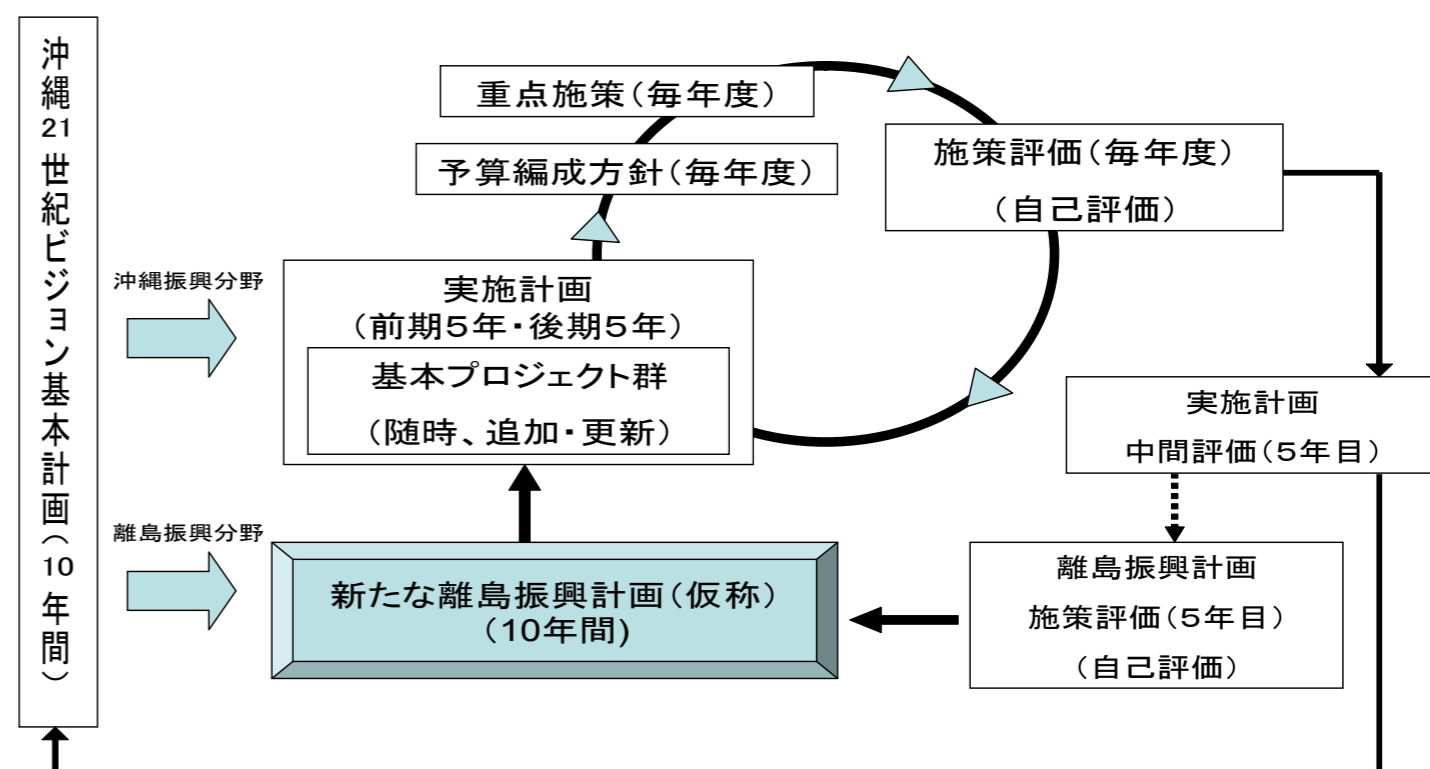
主な取組: 課題の解決に向けた手段となる、具体的な事業等

(3) 計画の効果的な実施

沖縄21世紀ビジョン実施計画における毎年度の施策評価の結果等を活用し、離島振興施策も見直し、改善を行う。

また、5年目を目途に、施策効果や施策の基本方向等について点検・評価を行い、必要に応じて本計画の見直しを行う。

【計画の効果的な実施の流れ】



(2) 「主な取組」の推進状況

9割以上を「着手」しており、計画に掲げた取組は概ね前進している

住みよく魅力ある島づくり計画			
対象取組数	着手	着手予定	未着手
520	494	24	2
	95%	4.6%	0.4%

【参考 前年度結果】

503	466	32	5
	92.6%	6.4%	1.0%

※ 「未着手」の主な理由

- 事業としての予算計上ができなかった。
- 市町村との意見交換の結果。

第1節 離島における定住条件の整備		住みよく魅力ある島づくり計画			
		対象取組数	着手	着手予定	未着手
		280	265	14	1
			94.6%	5.0%	0.4%
1	自然環境の保全・再生・適正利用	28	27	1	0
			96.4%	3.6%	0%
2	安らぎと潤いのある生活空間の創造	55	53	2	0
			96.4%	3.6%	0%
3	交通・生活コストの低減	3	3	0	0
			100.0%	0%	0%
4	交通基盤の整備と交通ネットワークの充実強化	44	41	3	0
			93.2%	6.8%	0%
5	教育及び文化の振興	48	45	3	0
			93.8%	6.3%	0%
6	健康福祉社会の実現	55	52	2	1
			94.5%	3.6%	1.8%
7	安全・安心な生活の確保	47	44	3	0
			93.6%	6.4%	0%

【参考】 概算事業費 (H26年度実績額) 単位:千円
第1節 計
38,113,560
34,042
8,365,889
2,221,058
17,194,102
2,593,574
3,938,843
3,766,052

第2節 離島の特色を生かした産業振興と新たな展開		住みよく魅力ある島づくり計画			
		対象取組数	着手	着手予定	未着手
		240	229	10	1
			95.4%	4.2%	0.4%
1	観光リゾート産業の振興	47	46	1	0
			97.9%	2.1%	0%
2	農林水産業の振興	93	87	6	0
			93.5%	6.5%	0%
3	離島を支える地域産業の振興	44	43	0	1
			97.7%	0%	2.3%
4	離島の魅力や優位性を生かした新たな産業の創出	9	9	0	0
			100.0%	0%	0%
5	科学技術の振興	11	11	0	0
			100.0%	0%	0%
6	雇用対策と多様な人材の育成・確保	31	28	3	0
			90.3%	9.7%	0%
7	交流と貢献による離島の新たな振興	5	5	0	0
			100.0%	0%	0%

【参考】 概算事業費 (H26年度実績額) 単位:千円
第2節 計
39,820,548
322,982
38,836,906
284,970
47,007
71,033
78,343
179,307